

イシワタサイクルフレーム用チューブの基礎データ

	外径φ28.6管の肉厚(mm)	長さ610mmの重さ(g)	真円度(mm)	抗張力 (kg/mm <sup>2</sup> ) (前) 低温ロウ接 (後)	伸び (%) (前) 低温ロウ接 (後)
イシワタ 022CrMo SAE4130	0.9×0.6 DB	325	0.10	79.6→76.8	4.8→5.6
イシワタ 025CrMo SAE4130	0.8 PG	330	0.05	66.5→64.3	7.9→8.0
イシワタ 普通鋼 SAE1010	1.6×1.2 SB	557	0.05	59.9→31.4	9.9→49.9
イシワタ アルミアロイ 7178S、T6	1.2 PG	170	—	61.0	11.0
イシワタ カーボンファイバー + エポキシ	1.7 PG	150	—	95.0	1.0
参考 イギリス製 SAE1036b+Mo	0.8×0.55SB	260	0.20	65.1→88.7	14.8→3.6
参考 イタリー製 SAE4130	0.9×0.6 DB	340 (600mm)	0.15	76.2→75.5	8.0→6.5

試料をそれぞれ化学分析してその成分から、あらゆる鉄鋼に番号表記しているSAEの規格にあてはめてみた。アルミとカーボンファイバーをのぞく。

DB: ダブルバット  
両端肉厚  
PG: プレーンケー  
均一肉厚  
SB: シングルバ  
ット  
片端肉厚

丸さのパラッキ具合。小さい数値のものが良い。普通鋼が合金鋼よりもよい。

加熱前と後の差のあまりないのが良い。数値はロウ接後を注目すべきでしょう。接着剤の場合、素材への影響がほとんどない。合金鋼管は普通鋼管の2倍以上の強度を有する。高い疲れ強さを期待できる。

伸びの値の大きいほどよろくない。加熱前と後の差のあまりはなほだしくないので良い。

イシワタCrMoはロウ接後伸びが回復している。SAE1010普通鋼管は軟化してしまうことが判る。

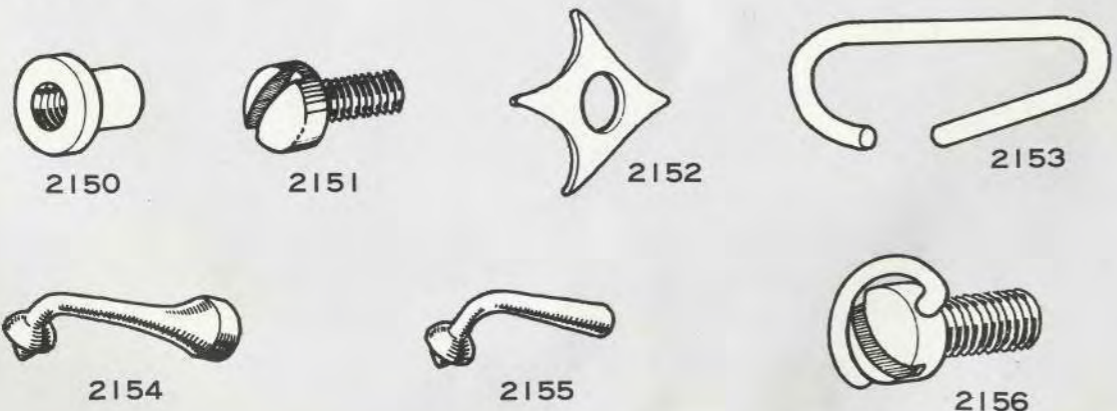
PARTS FOR FRONT FORK—Braze on



- 2100 Tongues
- 2101 Tongues
- 2102 Tongues
- 2103 Canti brake boss
- 2104 Canti brake boss
- 2105 Canti brake boss
- 2106 Allen-key for brake bolt M6xP1.0
- 2107 Dynamo brakel
- 2108 Dynamo brakel
- 2109 Dynamo brakel
- 2110 Dynamo brakel
- 2111 Dynamo brakel

- 2103 Bottle cage boss
- 2104 Bottle cage bolts
- 2105 Bottle cage reinforcement
- 2106 Chain guide
- 2107 Pump peg
- 2108 Pump peg
- 2109 Wing nut M5xP0.8

OTHER PARTS



○本仕様は予告なく変更することがあります。